### 阿南市環境保全功労者を表彰

本市の環境保全に関し、顕著な功績のあった団体などをたたえる「阿南市環境保全功労者」の表彰式を11月26日、市役所で開催し、日亜化学工業株式会社、長生婦人会、阿南ふれあい生活学校に表彰状を贈呈いたしました。受賞者を代表して日亜化学工業株式会社が、ごみゼロ活動や岡川清掃など設立当初から続けている環境保護活動を発表しました。なお、本市では平成29年10月に「阿南市環境保全率先行動計画(区域施策編)」を策定し、温室効果ガス排出抑制などに向けた取組を推進しています。





## オペラ「かぐや姫」上演 観客を魅了

市制施行60周年を記念して市民参加型オペラ「かぐや姫」が11月24日、25日、コスモホールで上演され、観客約600人が美しい歌声に魅了されました。オペラは竹取物語を題材に、指揮者の平井秀明さんが作曲・台本を手掛けた作品。ソリストや徳島交響楽団団員約90人は、迫力のある歌声や演奏を披露しました。その中には、6月から練習を積んできた市民合唱団35人も出演し、息を合わせた合唱でオペラに花を添えました。

# とみおか交番が新設

阿南警察署管内の向原、見能林、宝田の3駐在所を統合した「とみおか交番」(富岡町玉塚)が新設され、12月1日から運用が始まりました。管内では、事件・事故の約5割がJR阿南駅周辺で発生していることから、事案発生時の迅速、的確な対応を図るため。警察官3人が24時間体制で勤務に当たります。交番は民間施設を活用して整備。鉄骨2階建てで、事務室のほかコミュニティスペースを備えています。



# まちににぎわい あなんまちマルシェ開催

阿南の特産物やハンドメイド品などを販売する「あなんまちマルシェ」が11月11日、商工業振興センターで開催され、大勢の来場者でにぎわいました。ハンドメイド作品を販売する団体「ママンマルシェ」と阿南まちゼミを運営する団体「まちゼミの会」が初企画し、市内外から49店舗が出店しました。会場には、手作りのアクセサリーなどが所狭しと並んでいて、来場者は出店者との会話を楽しみながら商品を買い求めていました。

# 新野高生がバイオ球根を移植

伊島に自生する希少植物イシマササユリの保護活動に取り組んでいる新野高生ら約30人が11月16日、伊島にバイオ球根300個の植え付けを行いました。参加者は、遊歩道沿い約30メートルにわたり土を耕しうねを作り、2年間培養した約3センチの球根を植え付けていきました。2年後に開花する予定です。高校再編統合により、新野高校としての活動は最後になりますが、来年度、阿南光高校へと受け継がれます。

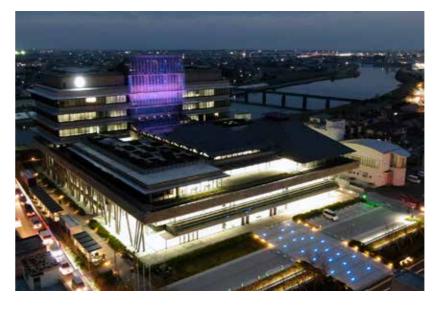


# f

# 同応フェイスブック 阿南市や地域の出来事をいち早くチェック!

市ホームページからご覧いただけます。 http://www.city.anan.tokushima.jp/

# News Oasis



# 女性への暴力根絶をPR 市役所庁舎をライトアップ

DV被害などの「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11月12日~25日)に合わせて14日と21日、市役所庁舎を女性への暴力根絶のシンボルカラーである紫色にライトアップしました。当日17:30~20:00、LED投光器で庁舎5~7階の正面を照らしました。女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけ、「ひとりで悩まず、相談してください」というメッセージを込めました。写真撮影は井澤智さん(那賀川町)。

# 椿八幡神社本殿 国登録文化財に

国の文化審議会は11月16日、椿八幡神社本殿(椿町浜)を国登録有形文化財とするよう文部科学大臣に答申しました。神社本殿は1856(安政 3)年頃に建立され、正面側の檜の皮でふいた屋根を長く伸ばした「一間社流造り檜皮葺き」と呼ばれる建築様式で、組物間を彫刻で蜜に飾るなど複雑で豊かな構成が特徴です。市内の国登録有形文化財は13件となりました。



# 思い出話に花が咲く タイムカプセル開封

桑野町住民が30年後の自分に宛てた手紙やメッセージカードを封印したタイムカプセルの開封が11月11日、埋設場所の桑野グラウンドで行われました。タイムカプセルは、平成元年11月11日に桑野郵便局と桑野公民館が町民に募り、埋設したもの。タイムカプセルからは、自分自身や家族に宛てた手紙や町のようすを写した写真などが保存状態もよく出てきました。開封に立ち会った住民は、当時の思い出話に花を咲かせていました。

# 元気と感動を与える 阿南合唱団演奏会

市制施行60周年を記念して、阿南市の音楽愛好家でつくる「阿南合唱団」の演奏会が11月18日、文化会館で開催されました。約500人の観客が来場し、団員29人が4部合唱で織りなす美しいハーモニーを楽しみました。中島みゆきの「糸」や「夕焼け小焼け」、「阿南市民の歌」など、なじみのある歌から混声合唱曲まで、24曲を披露。楽しそうな表情いっぱいの団員たちの歌声に自然と手拍子が生まれ、会場は大いに盛り上がりました。



**21** 広報あなん2019.01 **20**